

計画策定の目的やスケジュール について



第 1 回あゆ有効活用計画検討会議
令和 3 年 7 月 30 日 高知城ホール

①高知県のアユ資源に関する知事懇談会 (令和2年10月16日、三翠園)

〈懇談テーマ〉

- ・土佐のアユが「幸せの黄色いアユ」「土佐の希望の星」になる話

②知事への政策提言 (令和3年2月3日、高知県庁)

〈提言内容〉

- ①アユを「観光振興」の大きな柱に位置付けるための施策の実施
- ②天然アユに対する「資源保護」施策の確立

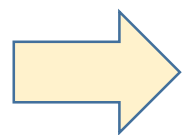
提言の内容

①アユを「観光振興」の大きな柱に位置付けるための施策の実施

〈提言内容〉

高知県において、アユはカツオと比べるとその資源活用方法が整備されておらず、言わば「未利用資源」状態となっています。しかし、アユには「移住定住」、「食」、「観光」等高知県が現在進めている観光政策の支えとなる可能性を秘めており、水産振興としてだけでなく、観光振興等へも総合的に施策を展開していく必要があると思われれます。

県には、水産振興としてのみの取組ではなく、地域振興や観光といった面を含めて、よりアユの価値を評価しつつ利用する方策を検討するよう提言いたします。



アユを有効に活用し、地域・観光振興を展開するための総合的な計画を策定

あゆ等有効活用計画策定事業費

目的：内水面漁業関係者や有識者をメンバーとしたあゆ等有効活用計画検討会議を開催し、あゆを活用した漁業、観光、地域振興に関する計画を取りまとめ、県全体における取組の推進を図る。

第4期産業振興計画での位置付け

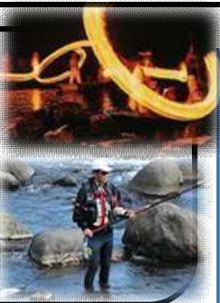
水産分野	戦略の柱：漁業生産の構造改革 具体的な取組：遊漁や体験漁業の振興
観光分野	戦略の柱：戦略的な観光地域づくり 具体的な取組：「歴史」「食」「自然」の観光基盤を生かした多様な周遊の仕組みづくり
連携テーマ	戦略の柱：裾野を広げる 具体的な取組：「交流人口・関係人口」へのアプローチを強化し新たな移住潜在層を掘り起こし



現状

- 高知県においては年間100 t以上の天然あゆが漁獲（H30:124 t）
- あゆは本県の93%を占める中山間地域で利用が可能
- あゆ＝清流のイメージが強く、全国に誇れる河川を数多く有する本県では、それらとセットで売り出すことで、ブランディングや観光へのPRが可能

しかし、**県産の天然あゆは市場評価が高いものの、ほとんどが自家消費されており、うまく活用されていない**



課題

- 「あゆ」「あゆ釣り」が経済効果に対して持つポテンシャルを、観光や地域消費といった地域経済に反映させる仕組みづくりが十分でない
- 身近な存在のためポテンシャルに気づきにくく、また活用するという意識が薄い
- 関係者が多く、権利関係や資源保全の取組等との調整が必要

あゆを活用し観光や地域振興等に繋げるには、資源活用、資源保全双方の視点を取り入れた、県全体での取組の方向性を共有することが必要

あゆ等活用計画検討会議（年4回開催）

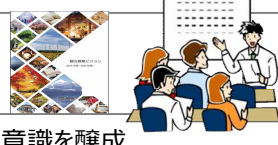
有識者（3名）、内漁連（2名）、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合、高知県観光コンベンション協会ほか、市町村、県（水産振興部、観光振興部、中山間振興・交通部、産業振興推進部、林業振興・環境部）等を想定

計画の策定・周知

- 活用計画を関係者等へ配布し、活用の意識を醸成
- プレイヤー掘り起こし、プレイヤー間の連携づくり
- 県や流域市町村による取組の支援

<令和3年度予算：1,602千円>

- 報償費：1,390千円
- 旅費：36千円
- 需用費：176千円



【計画の内容】

- 観光客の呼び込み（体験型観光、食）
- 釣り客の増
- 情報発信
- ブランド化
- 資源保全

あゆ有効活用計画検討会議で県全体の方向性を共有し、あゆを漁業・観光・地域資源として有効活用していく機運を醸成する



検討会議の開催や計画策定に向けた想定スケジュール

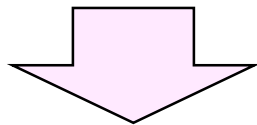
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<p>検討会議に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none">・委員就任依頼・あゆの現状等のヒアリングと整理 <p>など</p>	<p>第1回検討会議 (7月30日)</p> <ul style="list-style-type: none">・委員顔合わせ・あゆの現状や課題を共有・計画策定の方向性を共有・計画の意見出し <p>第2回検討会議 (9月中旬)</p> <ul style="list-style-type: none">・第1回検討会議の意見を踏まえた計画案の検討・テーマを絞った協議	<p>第3回検討会議 (10月～11月)</p> <ul style="list-style-type: none">・計画案の検討・テーマを絞った協議 <p>パブリックコメントの実施 (10月～11月)</p> <p>第4回検討会議 (12月)</p> <ul style="list-style-type: none">・計画案の検討、承認	<p>計画策定と周知 (1月～3月)</p> <ul style="list-style-type: none">・委員への最終確認(メール等)・計画策定、チラシの作成、周知

〈本日の検討会議〉

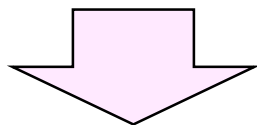
- ・ あゆの現状と課題を共有
- ・ 計画のフレーム案を参考に、計画に関する意見出し

〈第2回検討会議までの作業〉

- ・ 事務局にて本日の検討会議で出た意見を整理

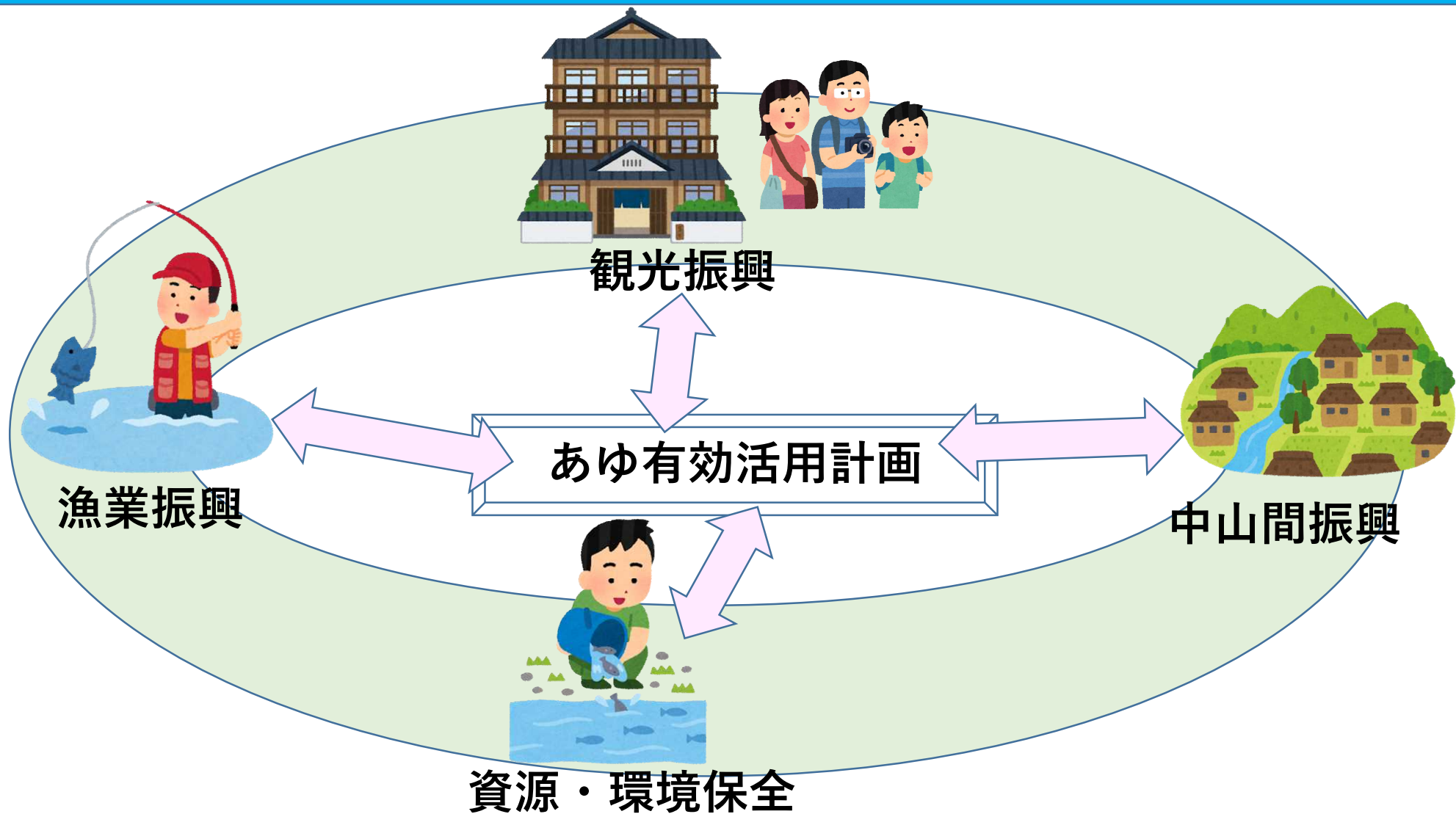


- ・ 委員への追加ヒアリングや各部局への意見照会を実施



- ・ 第2回検討会議でお示しする計画案を作成

あゆ有効活用計画の策定により



⇒ 新たな付加価値の創出、好循環の実現